



No.293
2018年 12月14日

江東区労働組合総連合 ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel 03-5606-5285 Fax 03-3649-0131



亀戸まで提灯を掲げて歩く仲間 (18/11/27)

9条改憲ノー!! 消費税10%やメロ!

11・27江東区民集会に300人

区民要求実現江東大運動実行委員会は11月27日、猿江公園で「憲法9条守れ!・消費税10%増税やメロ11・27江東区民集会」を開催、区内19団体約300名が参加しました。今回は「市民と政治をつなぐ江東市民連合」も協賛団体として参加しました。

デモ行進に先立つ出発集会では実行委員会を代表して江東区労連佐伯議長があいさつ。佐伯さんは「安倍政権は9条改憲に前のめりだ。日本の憲法は戦争放棄・戦力の不保持をうたう世界で唯一の憲法だ。憲法9条を守り抜こう」とあいさつしました。来賓の日本共産党江東区議団の山本真区議は「江東区は区民サービスを切り捨て1231億円も基金をためこんでいる。これらの基金を使えば福祉充実が可能だ。」とあいさつ。

続いて3つの団体から決意表明がありました。江東民商の田中副会長は「消費税10%増税は軽減税率やインボイス制度導入で業者に取っては死活問題。あきらめずに運動すれば消費税増税をストップさせることは可能だ、みんな」

なで声をあげよう」と決意。市民連合と社保協の代表も「政治を変えよう」などと決意表明しました。デモは猿江公園から亀戸文泉公園まで、今回は市民連合風のコールで街中をアピールしながら行進しました。

今年も世直し雷大行進 消費税10%ノーの声高く



チンドン屋さん先頭に (18/11/18)

11月18日、今年も浅草にチンドン屋さんのリズムと消費税増税きっぱりやメロ!のコールが鳴り響きました。2018世直し雷大行進です。このとりくみは30年前の大型間接税導入に反対する行進として行ったのが初めて。今年も2018世直し雷大行進として、東部7区の地区労連や民商など1000名が参加しました。集会に先立つ集会が浅草花川戸公園で開催されました。集会では田中茂実行委員長があいさつ。来年は消費税導入30年

を迎える。中小零細企業にとっては失われた30年だ。さらに増税されれば業者の経営は成り立たない。安倍政権ノーの声を広げよう」と述べました。続いて松森東京地評事務局長、窪田東京土建副委員長、芝宮年金者組合東京副委員長、河野日本共産党都議会議員が連帯あいさつを行いました。それぞれ「インボイス制度導入許すな」「外国人労働者の安易な受け入れに反対しよう」などと決意が語られました。宮澤副実行委員長から行動提起を受け4名が発言、最後に集会アピールを採択して行進出発です。行進は浅草雷門を一周するコース。外国人観光客はチンドン屋さんの演奏に注目、カメラを向けられる姿、行進を写す人もいました。

江東区労連からのお知らせ

■江東区労連2019新春旗開き

- 日時…1月21日(月) 18:00 開場 18:30 開会～
- 会場…東京土建江東支部会館4F大会議室
- 会費…3000円(争議団半額・被解雇者招待)
- 内容…組合員同士の歌や太鼓演奏など

■江東区労連2019国民春闘共闘・学習会

- 日時…2月18日(月) 18:00 受付 18:30 開会
- 会場…江東区文化センター3F 第4・第5研修室 (東陽町駅1出口5分・区役所隣)
- 内容…各組合の春闘とりくみ交流 学習会「安倍働き方改悪」を職場に持ち込ませない春闘を」 講師：伊藤圭一さん (全労連常任幹事・雇用労働法制局長)

■第162回憲法9条・9の日宣伝行動

- 日時…1月 9日(水)
- 場所…区内7駅+1か所

青年部X'mas Party2018

57人参加で交流の輪広がる

江東区労連青年部は12月1日にクリスマスパーティ2018をDarts UP 錦糸町で開催、21団体・個人57名が参加しました。今年も多く青年に呼びかけようと全印総連東京地連青年部・東京地評青年協と共同で実行委員会を作って開催しました。東京地評青年協議長の山本実行委員長が手作りサンタの衣装で登場し、山本実行委員長の音頭で乾杯。司会は都教組青年部の大友さん、今年も着物姿で登場し場を盛り上げます。ゲーム交流では、『お絵かき大会』と『連想ゲーム』を5チームに分かれて行い、1位と2位のチームには山本サンタからプレゼントが。楽し過ぎてあっという間の2時間でした。二次会には31人が参加し、夜遅くまで盛り上がりしました。



HP前での抗議行動(18/12/06)

HP争議大詰め

さらに闘いの輪を大きく

日本ヒューレット・パカード 以下、HP)争議は組合に相談に来て、初団交から5年以上が経過、2015年4月で解雇された青木さんが地裁に提訴して2年9か月が経過しました。夏には証人尋問が行われ、11月30日には最終弁論が開かれました。裁判所では現在和解に向けた協議が続けられていますが、予断を許しません。

この争議は青木さんが2002年にHPに直接雇用された。12月6日には、今回で11回目となる社前での争議支援総行動が全労連・東京地評主催で行われました。雨が強く降る中で70人もの人が社前に集まり、抗議行動を展開、多くの仲間から連帯のあいさつ、決意表明がありました。

トピックス

■江東革新懇が学習会

江東革新懇は11月14日、秋の学習交流会を開催、憲法をくらしに活かす地方自治」と題して都留文科大教授の川上哲さんを講師に迎えて学習会を開催し、35名が参加しました。川上さんは、総務省の自治体戦略2040構想に基づいて大きく変わろうとしているとして、人口減少を既成事実化して東京圏は経済成長のエンジンとしての機能を持たせるが、地方都市に医療介護を押し付け、自治体の職員は半減させ、民間化できるところは民間になげるやりかたで地方自治を根本から破壊すると述べました。

■第161回憲法9条守るうのの日宣伝行動

区民要求実現江東大運動実行委員会は11月9日、9の日宣伝行動を行い、区内4駅+1か所で4団体28人が参加し880部のチラシを配布しました。

■江東区労連第6次一斉組織化宣伝行動

江東区労連は11月21日、区内4駅で宣伝行動を行い、7労組27人が参加、チラシ930部を配布しました。

★全印総連東仲社労組第15回定期大会 11月23日

委員長に古川研二さん書記長に仲井真裕作さん

労働相談の窓口から

毎年、年末になると多くなる労働相談。ことしも例外なく増えていきます。途中経過もありますが、いくつかを紹介しましょう。

◆**賃金があがったらユニオンショップで企業内労組に(組合員)**

昨年、「パート時給賃金の一部の評価時給部分 時給の40円が評価され上下する」が20円下げられた、納得がいかない」と相談がありました。組合に加入して団交をしました。その結果、評価は据え置きだが、時給はもとに戻すことで決着していました。

◆**今年の10月になってから、賃金ベースが上がったと電話があり、よかったね」と話していたところ、その賃金ベース以上のパートは企業内労組に自動的に加入する仕組みになっていると言われ、加入させられてしまった」と言うもの。**

本人は企業内労組に入るとは聞いていないので、抜けたメリットがないので、抜けた

いという希望ですが、とりえず、会社と団交を行い、仮に企業内労組を脱退しても、上がった賃金を下げることにはできない」とこの確認を求めました。会社側は、会社の評価で上げた賃金を例え別の組合に入ったことで下げることができない」と表明しました。当たりまえのことですが、このようなユニオンショップ協定と出会ったのは初めての経験でした。

◆**外国人差別発言など(HPを見て電話・女性パート)**

大手の井チェーン店に勤める外国籍の女性。その店では7割ほどがベトナム人などの外国人で占めている。しかし、ことあるごとに日本人スタッフが「外国人は使えない」「もっと早くしろ」などと罵倒され、シフトを減らされるというもの。

組合に加入して団交を申し入れている。

◆**上司から嫌われ？シフトを減らされている(労働弁護団・女性パート)**

大手派遣会社の業務委託契約で大手銀行の受付業務。女性のリーダーに勤務態度が良くないと言われ、希望シフトが月13日だったものが8日に一方的に減らされ、ネガティブだとか、契約更新の面談の内容を他のスタッフに話すななどと言われる。こちらも組合に加入して団交申し入れ。